



中之島だより

令和3年4月号

和歌山市立中之島小学校



出会いを大切に！

【校長 太田 謙二】

昨年4月にこの中之島小学校へ赴任してきて、素敵な子供たちと出会い、保護者の皆様や地域の皆様のご協力を得て、1年間取組を進めることができました。今年度は2年目として、また気持ちを新たにがんばりたいと思っています。

今日の始業式、子供たちは、学年が一つずつ上がり、「やるぞ！」という気持ちと、少しドキドキした複雑な気持ちで迎えたと思います。新しい友達、新しい先生。この素敵な出会いを大切に、新たなことにどんどんチャレンジして、ぜひ思い出に残る素晴らしい1年にしたいと思っています。



さて、今年は東京オリンピック・パラリンピックが夏に開催される予定です。明日9日と10日の2日間は、オリンピックの聖火が和歌山県を駆け抜けます。そのオリンピックに関わって、先日、私が感動したシーンがありました。水泳の日本選手権女子バタフライ100mで、池江璃花子選手が優勝し、前回のリオオリンピックに続き、日本代表になりました。池江選手は、2019年2月に白血病を患い、闘病生活を経て今回優勝を果たしました。そのインタビュー



の中で、うれし涙を流しながら「努力は必ず報われるんだなと思った。」と答えています。どれだけの不安を抱え、どれだけの努力をしてきたのか計り知れません。その池江選手の言葉は、多くの人に勇気とひたむきにあきらめず努力することの大切さを伝えたいと思います。

まだまだ、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大しており、気が許せない状況です。感染症対策を徹底し、日々の実践を行っていかねばいけないと考えています。中之島小学校の子供たちが毎日楽しく学校生活を送り、自ら努力し、成長できるよう、「チーム中之島」として教職員一丸となって取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様、今年度もどうぞ、子供たちのためにご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

